

# 交通安全だより

第3号  
発行  
阿南市市民生活課  
市民活動支援室

## 子供の通学路は危険がいっぱい!! 安全対策と防犯のポイント

### 基本的な交通ルール・マナー

#### ◆道路を歩くとき◆

- ・道路は歩道がある場合には必ず歩道を歩き、歩道がない場合には右側(右はし)を歩く。
- ・飛び出しは、絶対にしない。
- ・ふざけたり、遊びながら歩かない。

#### ◆道路を横断するとき◆

- ・見通しの悪い場所では、いったん止まって、右左の安全を確かめる。
- ・信号機がある場所では、信号が青になっても右左の安全を確かめて、周囲の状況に注意をしながら横断する。
- ・信号が変わりそうなときは、無理にわたらず、次に変わるのを待つ。
- ・信号機がない場所では、車が来ないかどうかをよく確かめてから横断する。(ななめに横断しない。)
- ・交差点では、曲がってくる車に注意しながら横断する。

### 交通事故防止のための「5つのポイント」

#### 1 止まる

信号機のある・なしにかかわらず、横断するときは、必ず止まる。

#### 2 見る

周りが安全かどうか、自分の目でしっかりと見る。

#### 3 確かめる

安全に通行できるかどうか、もう一度、よく確かめる。

#### 4 待つ

通行する車や自転車があるときは、通り過ぎるのを待つ。

#### 5 もしかして

車や自転車が来るかもしれない…と、事前に危険を予測する。

### 防犯の合言葉

～いかのおすし～

いか 行かない

の 乗らない

お 大声を出す

す すぐに逃げる

し 知らせる

### こんなときどうする…?!

#### ○ 不審な人にあつた・目撃した!!

##### 不審な人の声かけ(例)

- おもちゃやお金などで誘う。
- 子供の興味のあることで誘う。「子イヌが生まれたから見に来て…」など
- 困っている人のふりをする。「重い荷物を運ぶので手伝って…」など
- 知り合いのふりをする。「お母さんが交通事故にあつたから、一緒に病院へ来て…」など
- その他、変な頼みごとをする。

※ これに限らず、あの手この手で声をかけてくるので、「こんなときどうする…?!」といったことを友達などと話し合っておこう。

学校や家などの緊急時の連絡先または110番へ

※ 次のことをできるだけ正確に伝えましょう。

- ① 学校名や学年、氏名
- ② いつ、どこで起こったか?
- ③ 犯人を見たか?  
(人相、着ている服の色、車の色やナンバーなど)
- ④ 現場はどうなっているか?  
(けが人や被害者の状況など)

### 児童の皆さんへ

皆さんがけがをしたり、命を落としかねない交通事故や犯罪は、いつ、どこで起こるかわかりません。

登下校中に交通事故や犯罪にあわないために、交通ルールはもちろん、事件・事故を防ぐための知識や、危険を予測・回避する能力などを身に付けて、安全に通学できるようにしましょう。

### ～保護者の皆様へ～

飛び出し  
駐停車車両の間からの横断  
横断歩道以外の横断

が子供の交通事故の原因となっています。保護者の皆様、お子様に正しい道路の渡り方を繰り返し教えて下さい!

